

# 賀 春

## 昭和三十三年元旦



### 年頭の挨拶

市長 橋口 四郎

年頭に際し市民の皆さんの御健康と御多幸を謹んで祈念し御祝詞と致します。さて新年を迎えるに当り回顧と希望の一端を述べてみたいと存じます。三町七ヶ村が大きな希望と目的をもつて合併してから早四年、その間いろいろの内容的調整や又外郭団体の組織の変更等全く多忙な期間ではありましたが、八千万円に垂んとする合併当時の持込赤字も、所謂赤字団体としての指定をうけることなく、自主再建団体として計画をたて幸いに市議会をはじめ市民の皆さんの御協力を得、本年度末を以て解消の見込みが立ち、愈々明年度からは市財政も平常化の明るい見通しを得ましたことは何より御慶に堪えないところであります。更に合併の目的である臨海工業地帯造成事業も、埋立一五〇万坪、総工費五〇億に達する計画を樹立、既に運輸省において承認され、最近九州総合開発計画、佐賀県地区の事業として南有明海干拓農業の推進と共に北岸伊万里湾、唐津港地区の臨海工業地帯造成による鉱工業の振興計画が推進されることとなりました。勿論これ等実現の要素には早急に経済効果を伴わなければならないとする大きな要件が優先的に考えられ向



(新年特集号)  
発行所 伊万里市役所  
編集兼 山口 正次  
発行人 伊万里市大坪町甲2869  
TEL 710  
印刷所 山口印刷会社  
TEL 286

教育関係で昨年中に起つた顕著な事柄の一つに、中

### 年頭の詞

教育長 山崎重雄

幾多の隘路もあることは覚悟しなければなりません。港灣開発の一環である二里物揚場の着工も有田ダム建設促進も或は又新市町村建設計画新農山漁村建設促進もこの一線に沿った推進であり、百年の計の基礎づけでやがて来るべき機会への準備であるのであります。又前述の赤字解消と並んで合併の条件として課せられていた市税の不均一課税も感々その期間を終えて均等化され、市民の負担と権利が平等化され、延ては減税の見込みもある程度づくに至りました。これ等の総合的実態に基づく財政事情の正常化は或は学校建設負担金の撤廃、市道改修の促進、農山漁村振興等の投資的経費への投入の可能性又は総合運動場の完成促進、公民館や社会施設の改善充実等の文化事業費捲出の可能性等を増し、併せて前述の目的推進の速度を早からしめるために必ずや効果を齎らすものと信じます。私は過去の実績に決して満足して居るものではなく、更に前にも述べた市制発足環境にマッチしつゝ、現実問題の処理に可能な限りの努力を市民の方と共に続けて来たことを回顧すると共に更に反省を加え、又民意を聴きこの上とも市民の方の御期待の線に向つて、工夫と努力を続ける覚悟であることをお



着々整備される伊万里港 (城山より展望)

学校創立十周年記念式典といたうものがありました。終戦前までの小学校は明治の初年から何十年間もかかっただけで、大抵各町村単位に設立されたものでした。それがわすか十年間の中にもほぼ各町村単位に出来上つたのが今日の中学校であり、しかもその十年間は一握の飯にもこと欠くような、貧弱

な財政且つ極度の混乱の中に生まれ出たものであります。こうした中学の過ぎ越し方をふりかえり、且つ今後のあるべき姿を見つめるのがその式典の一つの意味でもありました。しかし十年の区切り立つて考え直す必要は、必ずしも中学教育に限らず世情全般についても云えることで、わけても教育方面(学校教育、社会教育を問わず)については、特に切実な問題ではないかと思ひます。というのは終戦後の疲弊困窮の中にもかゝらず

すばらしい理想をかかげて発足しただけに、果してそれは射を射ておるか、それともはずれたかという点に残されている問題であり、そしてそれも思想、制度その他あらゆる面に亘つて、過去を見つめて将来の道を見出す転機に立たされているのが、昭和三十三年の姿であります。すまいか。現在世論の注目を浴びている道徳教育の問題にしても、その一つの現われに過ぎないと思ひます。転機に立たされた昭和三十三年の年頭に当り、教育方面で

解決さるべき幾多の問題が本当にあるべき妥当な姿、借りものでない本来の姿、心から祈念して止まない次見出すことにより、国家、第であります。

新入児童の身体検査について  
伊万里市教育委員会

- 謹んで年頭の御祝詞を申し上げます  
昭和三十三年元旦
- 伊万里市役所  
市長 橋口 四郎  
助役 山口 正次  
収入役 大川内 善次  
職員 一同
- 伊万里市議会  
議長 武藤 庄三郎  
議員 一同
- 伊万里市教育委員会  
委員長 松尾 加助  
教育長 山崎 重雄  
職員 一同
- 監査委員 永石 八郎  
同 西山 実

### 年頭の挨拶

市議会議長 武藤庄三郎



昭和三十三年の新春を寿ぎ皆様の御多幸と御健康をお祝い申し上げます。

願ひますれば市制施行後四回目の正月を迎えたのでございませうが、合併後の届でありました持込み赤字も解消の見通しがつき不均一課税の撤廃とつて何よりも切実な問題であり、早急に建設されたいと念ずるものであります。かように昨年もは伊万里市建設の土台が完成されたもので、愈々今

こととでございます。又昨年暮に起工されました二里町八谷揚の荷揚場は一億の巨費を投じられ、完工の暁には伊万里湾に一段の異彩を放つもので、本市の文化交通の発展に大いに寄与することと存じます。更に有田ダムの建設は有田地区の水道用水や灌漑用水に尚又伊万里市における年間の懸案でありました工業用水に益すること大なるものであります。早急に建設されたいと念ずるものであります。かように昨年もは伊万里市建設の土台が完成されたもので、愈々今

公明選挙 押し進めよう  
市選挙管理委員会

公明選挙連盟が結成され、自分でも考え自分で判断するから今年で丸五年を経過した。ラジオ、新聞、ポスターと盛り沢山の資料によって、幾度となく見聞したのいろいろな問題を他の勝最早く公明選挙という言葉は、一月下旬より二月上旬にかけて、又身体検査の当日差支えの

国民の政治的関心を深め政治的の向上のためにはこの程度の啓蒙では何年経つても同じことである。向に効果があるものではな

「まぜだまのは誰だ」  
「選べ、よい人を……か」  
「そしてよい女房を……」

① 組織をもたぬ階層の人々をどうするか。  
② 戦場の封建性をどうするか。  
③ 助言者になんを得ないか。



財政

自主再建の実結ぶ

新年度に明るい見通し

地方自治体の財政事情は、一時の深みに落ち込んだりして、悪化の一途を辿つて来たが、その後行財政制

百万円の赤字解消に成功、赤字は六千万円に減少した。地方財政再建促進特別措置法が制定され、当市は自主再建を以て三ヶ年

決算状況 (単位千円)

Table with columns for fiscal years (昭和29年度, 昭和30年度, 昭和31年度) and various financial categories (歳入, 歳出, 繰越, etc.).

経済

喜ぶべき炭界の好転

中小企業に根本対策の要

伊万里市経済界の浮沈は炭産の好、不況に左右され、不況に左右され、不況に左右され、不況に左右され

農林水産業のあらましと今後の課題

農林水産

新農山漁村建設事業 昭和三十一年八月「新し

共同貯水槽並に集荷所、放送施設、生活改善、共同給油及び土地調査等の施設

福祉

社会福祉の現況

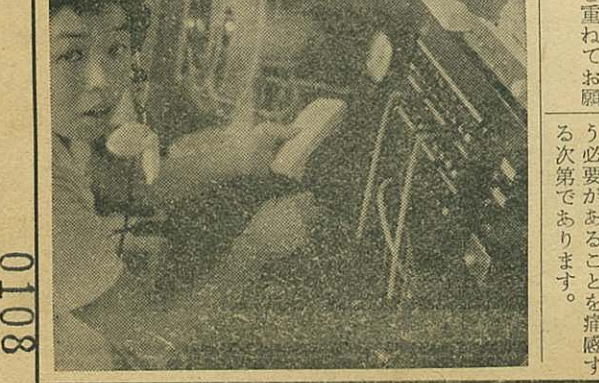
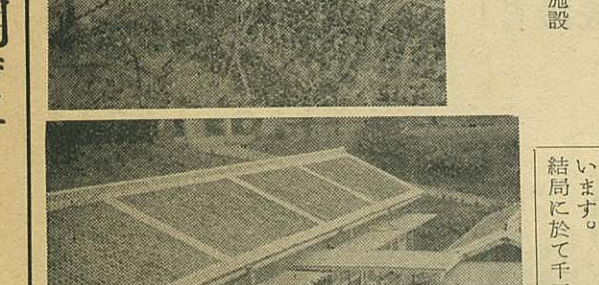
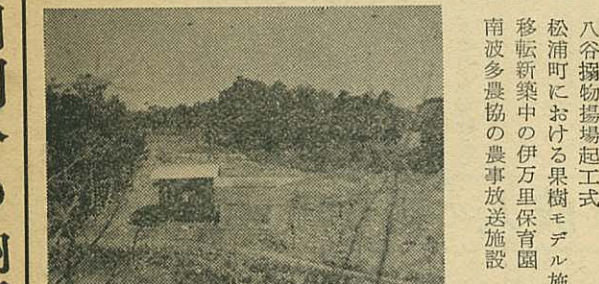
わが国には家族制度を中心とした縁故関係のたすけ

税務

先ず納税に感謝

本年度から均一課税実施?

今年度は合併時の協定により四ヶ年実施せられた不均



八谷揚物場起工式 松浦町における果樹モデル施設 移転新築中の伊万里保育園 南波多農協の農事放送施設

予防衛生を強力推進

健康保険は税の完納が先決

健康保険は国民健康より、年々運営の向上を見

水道

水道施設の現況と今後

人間の生存する上に水の

必要なのは云々であるが、



(大川内婦人会の話しあい)

塩素を入れる 配水池は 四〇〇立

一月十五日は成人の日 青年よ 希望を持て!

本人や家族の人生を分かちあうようにしたい

港湾開発に巨歩

八谷揚物揚場起工式

九州総合開発の見地から

人形石山に慰霊塔建立

再びかえらぬ七つの御霊

渡米壮行会 挙行

松浦町提川の田代正人

工業統計調査が行われます

通商産業省では例年通り

お知らせ

一、金五千円也 柳井町池田スミ殿

戸籍はこう変わる

優君と問答

ある日伊万里高校の甲

高はどれくらいのものか

お判りですか、凡そ五年

一、金五千円也 柳井町池田スミ殿 一、金五千円也